

平成16年上期（1～6月）における  
工場立地動向調査について（速報）

平成16年10月27日  
経済産業省 経済産業政策局

## 目次

はじめに.....	1
1．全国の工場立地の概況.....	2
2．地域別立地状況.....	4
3．業種別立地状況.....	6
4．研究所及び外資系企業の立地状況.....	8
(別添) 付図、付表	

## はじめに

工場立地動向調査は、工場立地法に基づき昭和42年から実施されており、その対象は全国の製造業、電気業（水力発電所、地熱発電所を除く）、ガス業、熱供給業のための工場又は事業場を建設する目的をもって取得（借地を含む）された1,000㎡以上の用地（埋立予定地を含む）である。また昭和60年からは独立した研究所（民間の試験研究機関で、主として前記4業種に係る分野の研究を行うものに限る）の用地も併せて調査している。

今回は平成16年上期（1～6月）の結果をとりまとめたものである。

配布回収の状況等については、調査対象とみられる824の事業所等に調査票を配布、その後、回収段階で調査対象外と判明した事業所及び調査拒否、回収不能を除く610の調査票を回収した。そして、そのうち工場予定機能及び業種未定の1事業所を除く609事業所（工場600、研究所9）の調査票についてとりまとめた。

なお、本文中の数値については平成15年までの立地件数、立地面積の数値については確報値を使用している。

（注） 工場立地面積、増減率等の数値は、四捨五入の関係で、構成項目を個々に足した値と合計が異なる場合がある。

## 1. 全国の工場立地の概況

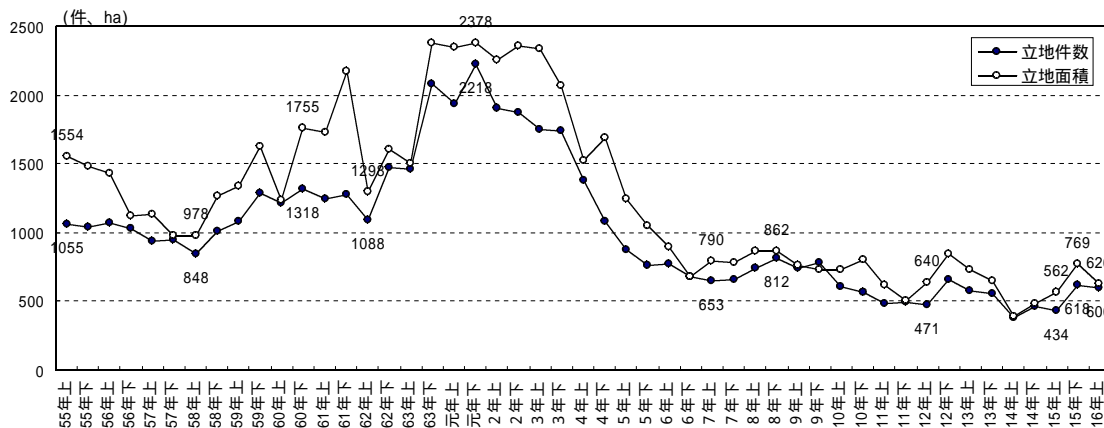
平成16年上期(1～6月)の工場立地動向は、平成16年上期の工場立地件数は600件で、前年同期比で166件増加(増減率38.2%)、前期比で18件減少(同 2.9%)となった。  
立地面積は626haで、前年同期比で64ha増加(同11.4%)、前期比で143ha減少(同 18.6%)となった。

平成16年上期の工場立地件数は600件であり、前年同期(434件)比166件増加(増減率38.2%)、前期(618件)比18件減少(同 2.9%)となった。

立地面積は626haで、前年同期(562ha)比64ha増(同11.4%)、前期(769ha)比143ha減少(同 18.6%)となった。(図-1)。

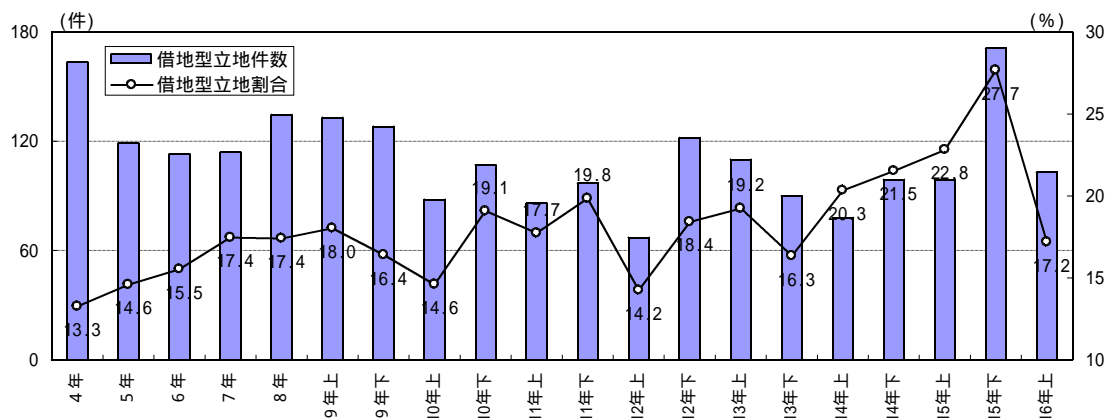
立地件数、立地面積ともに前期比では減少したが、前年同期比では3期連続増加となった。

図-1 全国の工場立地の推移



今期の借地による立地件数は103件となり、前年比で4件の増加となったが、相対的に借地立地の割合(17.2%)が下がったことが特徴としてあげられる(図-3)。

図-3 借地による立地件数と、全立地件数に対する割合



(注) 平成4～8年までの立地件数は、各年の立地件数に1/2を掛けて半期ベースに直したものである。

工業団地への立地割合は49.3%で、前年同期比0.2ポイント減少、前年比0.9ポイント減少。移転でない立地件数の割合は61.0%で、前年同期比0.8ポイント増加、前年比1.0ポイント減少となった(表-1、表-2)

表-1 工業団地内の立地割合の推移

	(件、%)													
	10年上期	10年下期	11年上期	11年下期	12年上期	12年下期	13年上期	13年下期	14年上期	14年下期	15年上期	15年下期	16年上期	
全国合計	603	561	485	489	471	663	572	551	384	460	434	618	600	
工業団地内	262	230	205	209	207	286	264	242	163	212	215	310	296	
工業団地外	341	331	280	280	264	377	308	309	221	248	219	308	304	
団地内割合	43.4	41.0	42.3	42.7	43.9	43.1	46.2	43.9	42.4	46.1	49.5	50.2	49.3	

表-2 移転立地と移転でない立地件数及び割合の推移

	(件、%)																	
	6年	7年	8年	9年上期	9年下期	10年上期	10年下期	11年上期	11年下期	12年上期	12年下期	13年上期	13年下期	14年上期	14年下期	15年上期	15年下期	16年上期
移 転	678	524	608	297	350	273	236	211	199	170	252	224	213	163	175	177	235	234
移転でない	778	783	940	441	431	330	325	274	290	301	411	348	338	221	285	257	383	366
合 計	1,456	1,307	1,548	738	781	603	561	485	489	471	663	572	551	384	460	434	618	600
移転でない割合	53.4	59.9	60.7	59.8	55.2	54.7	57.9	56.5	59.3	63.9	62.0	60.8	61.3	57.6	62.0	59.2	62.0	61.0

## 2. 地域別立地状況

立地件数を地域ブロック別にみると、立地件数の多い順に、関東内陸(97件)、東海(85件)、南東北(79件)、近畿臨海(54件)となり、これらの地域で過半数を占めた。

前年同期比では全地域ブロックで前年同期を上回ったが、前期比では北東北、関東内陸、近畿臨海等の5ブロックで増加、北陸、近畿内陸等の7ブロックで減少、2ブロックで横ばいとなった。

立地件数を地域ブロック別にみると、立地件数の多い順に、関東内陸(97件)、東海(85件)、南東北(79件)、近畿臨海(54件)となり、これらの地域で過半数を占めた。

地域ブロック別立地件数の前年同期比では、15年ぶりにすべての地域ブロックで前年同期を上回ったことが特徴的である。(図-4、付表1)

同じく前期比では、北東北、関東内陸、近畿臨海、山陽、南九州の5ブロックで増加となったが、北陸、近畿内陸等の7ブロックで減少、2ブロックで横ばいとなった。とくに近畿内陸が44.2%の減少と目立った。(図-5、付表1)

立地件数を都道府県別にみると、立地件数の多い順に、栃木県、静岡県がともに32件、兵庫県30件、北海道、群馬県がともに29件と、上位5県のうち2県は関東内陸地域となった。(付表1)

図-4 地域別立地件数の年次比較

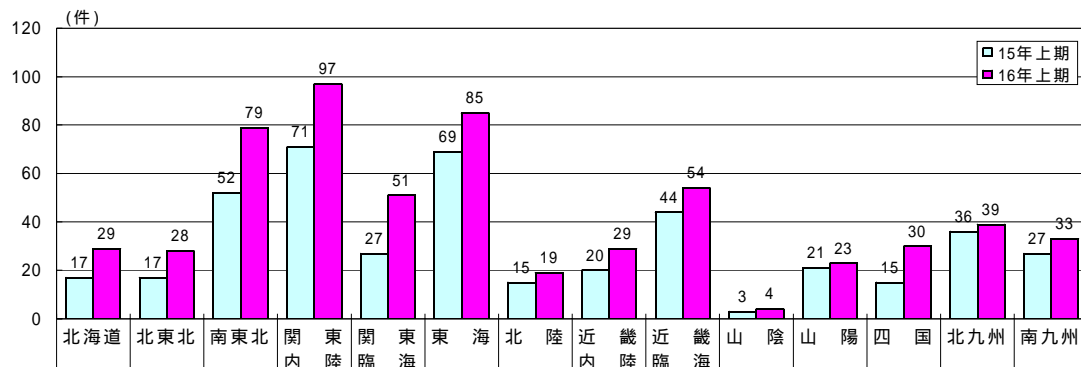
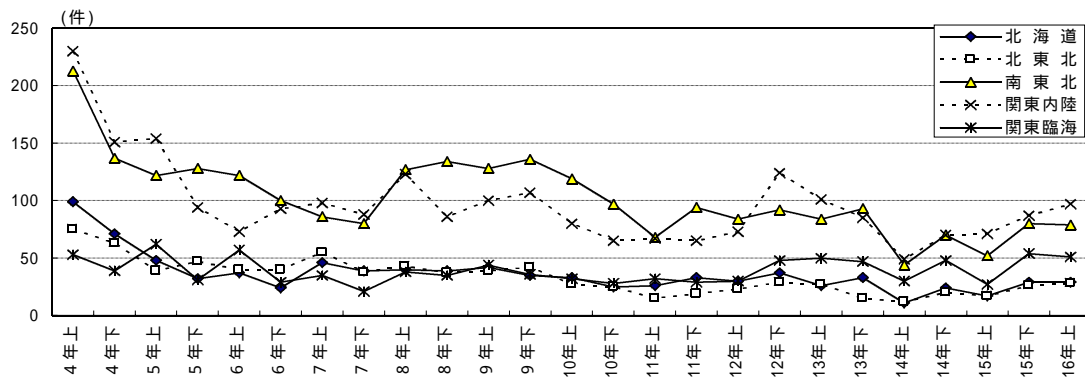
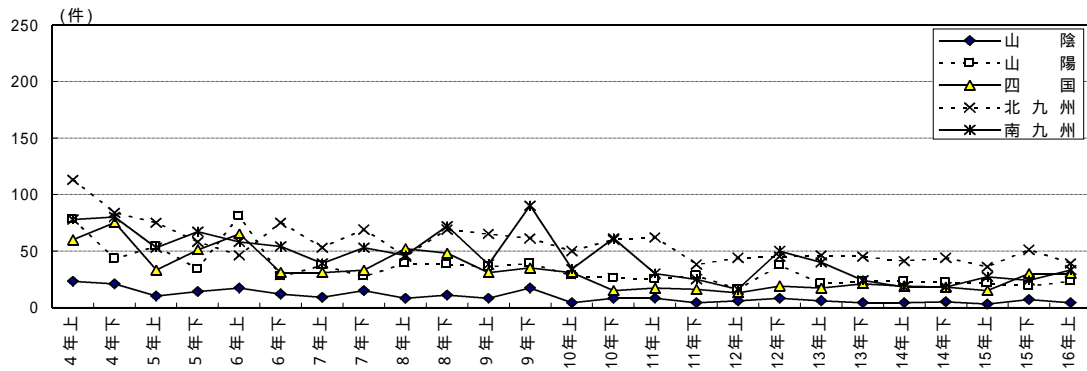
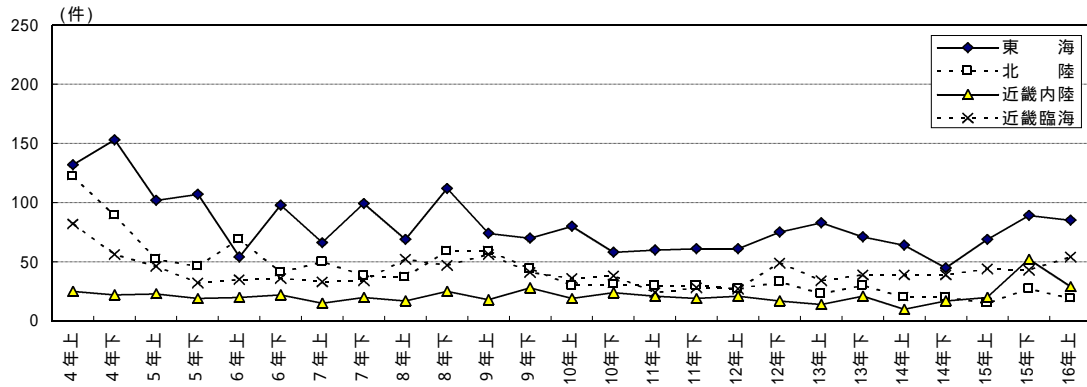


図-5 地域別立地件数の時系列



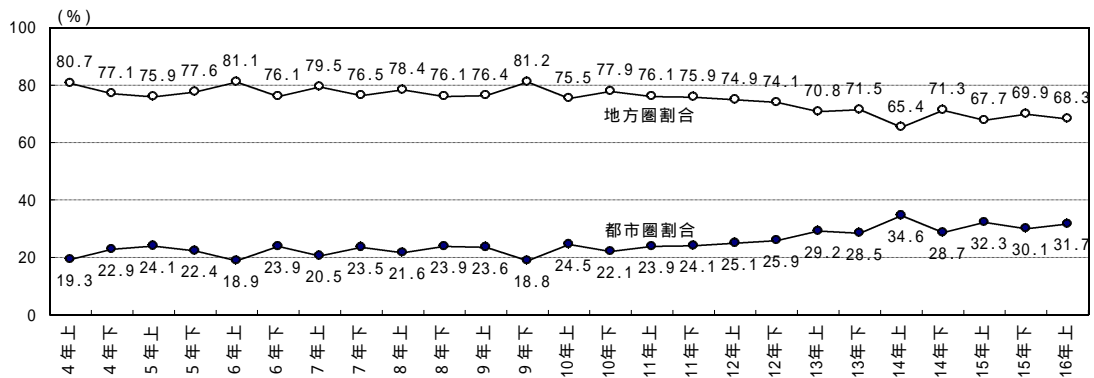


各地域に含まれる都道府県

北海道	北海道	近畿内陸	滋賀、京都、奈良
北東北	青森、岩手、秋田	近畿臨海	大阪、兵庫、和歌山
南東北	宮城、山形、福島、新潟	山陰	鳥取、島根
関東内陸	茨城、栃木、群馬、山梨、長野	山陽	岡山、広島、山口
関東臨海	埼玉、千葉、東京、神奈川	四国	徳島、香川、愛媛、高知
東海	静岡、愛知、岐阜、三重	北九州	福岡、佐賀、長崎、大分
北陸	富山、石川、福井	南九州	熊本、宮崎、鹿児島、沖縄

立地件数を都市圏と地方圏の別でみると、都市圏への立地割合は31.7%となっており、長期的にみると徐々にではあるが都市圏への立地の割合が高まってきている。(図 - 6)

図 - 6 都市圏と地方圏の工場立地件数割合の推移



\* 都市圏・地方圏に含まれる地域

都市圏	関東臨海(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)
地方圏	上記の都市圏以外の地域

### 3. 業種別立地状況

業種別立地件数は、多い順に一般機械97件、食料品84件、金属製品、輸送用機械がそれぞれ45件となった。

業種別立地件数の増加率は、前年同期比では一般機械、電子・デバイスが、前期比では一般機械が突出している。

業種別工場立地は、多い順に一般機械97件、食料品84件、金属製品、輸送用機械がそれぞれ45件の順となった。前年3位だった一般機械が1位となったことが特徴的である。(図-7)

業種別の立地件数を前年同期比増加率でみると、一般機械(148.7%)、電子・デバイス(146.2%)が際立っている。これらの業種の内訳を見ると、一般機械では金型・同部分品や産業ロボット等の「その他の機械」が39件、液晶関連製造装置、半導体製造装置等を含む「特殊用産業機械」が19件であり、また電子デバイスも半導体集積回路等の「電子部品・デバイス製造業」が32件と目立っている。(図-7、表3、付表20)

なお、一般機械は前期比(増加率59.0%、増加数38件)でも大きく伸びている。(図-8)

図-7 主な業種の工場立地件数の年次比較

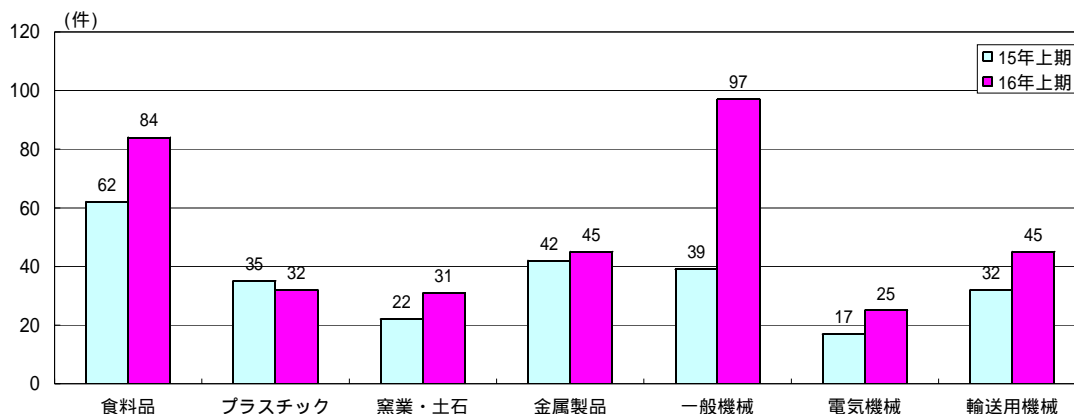


図-8 主な業種の工場立地件数の時系列

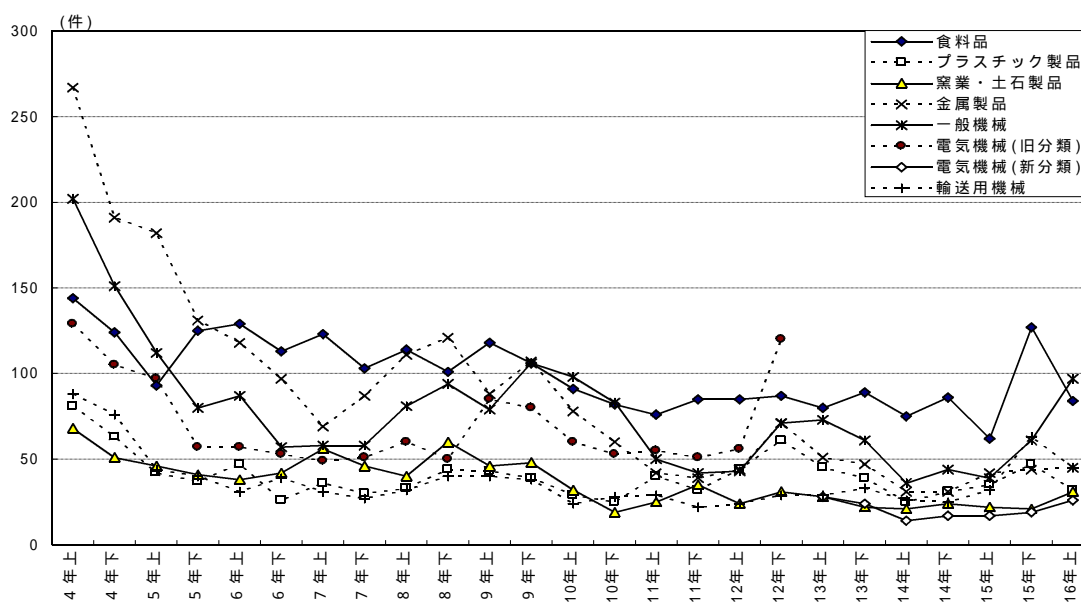




表 - 3 業種別工場立地件数の推移

	(件)											(%)
	11年 上期	11年 下期	12年 上期	12年 下期	13年 上期	13年 下期	14年 上期	14年 下期	15年 上期	15年 下期	16年 上期	前年同期 増減率
全業種合計	485	489	471	663	572	551	384	460	434	618	600	38.2
地方資源型	153	191	154	182	161	171	145	173	127	213	182	43.3
雑貨型	81	87	90	94	94	92	53	83	80	103	79	-1.3
基礎素材型	63	41	53	67	66	75	51	52	59	64	62	5.1
加工組立型	183	161	172	306	243	204	128	145	161	229	273	69.6
製造業合計	480	480	469	649	564	542	377	453	427	609	596	39.6
食料品	76	85	85	87	80	89	75	86	62	127	84	35.5
飲料・たばこ・飼料	20	24	17	22	12	23	19	30	21	25	22	4.8
繊維工業	3	3	2	3	4	1	2	1		3	3	
衣服	6	7	11	3	7	10	4	6	6	10	7	16.7
木材・木製品	20	27	14	24	22	19	19	21	12	19	26	116.7
家具	6	7	4	4	7	4	3	8	5	11	9	80.0
パルプ・紙	9	17	12	15	15	17	9	11	10	18	16	60.0
印刷	14	21	17	11	20	15	8	18	14	13	12	-14.3
化学工業	31	23	28	32	34	41	21	26	37	30	36	-2.7
石油・石炭製品	5	3	6	7	3	5	6	4	3	2	3	
プラスチック製品	40	32	44	61	45	39	25	31	35	47	32	-8.6
ゴム製品	7	8	4	5	7	9	4	7	9	8	5	-44.4
皮革		1		1		2						
窯業・土石製品	25	35	24	31	28	22	21	24	22	21	31	40.9
鉄鋼業	16	6	12	16	20	16	20	14	14	19	15	7.1
非鉄金属	11	9	7	12	9	13	4	8	5	13	8	60.0
金属製品	42	39	44	71	51	47	31	31	42	44	45	7.1
一般機械	50	42	43	71	73	61	36	44	39	61	97	148.7
電気機械					28	24	14	17	17	19	26	52.9
情報通信機械	55	51	56	120	13	6	2	5	8	7	10	25.0
電子・デバイス					40	22	11	15	13	25	32	146.2
輸送用機械	29	22	24	29	29	33	26	25	32	63	45	40.6
精密機械	7	7	5	15	9	11	8	8	10	10	18	80.0
その他の製造業	8	11	10	9	8	13	9	13	11	14	14	27.3
電気業	4	7	1	9	6	7	7	4	5	7	2	-60.0
ガス業	1	2		5	2	2		3	2	2	2	
熱供給業			1									

注) 平成14年の日本標準産業分類改訂に伴い、以下の調整を実施。

1. 旧分類の「出版・印刷」から「新聞業」と「出版業」が情報通信業の「映像・音声・文字情報制作業」に移動したため、平成13年上下期の数値は、「新聞業」と「出版業」を除外。
2. 旧分類の「電気機械」から「情報通信機械」と「電子・デバイス」が分離したため、平成13年上下期の数値は、独立して計算。平成12年下期以前は、3業種の合算値。
3. 旧分類の「武器」が、「その他の製造業」に編入になったため、平成13年下期以前の「武器」を値を「その他の製造業」に合算。
4. 上記1、3の変更に伴い、全業種合計、雑貨型、加工組立型、製造業計の値を変更。

\* 4業種に含まれる中分類業種

地方資源型	食料品、飲料・たばこ・飼料、繊維工業、木材・木製品、パルプ・紙、窯業・土石製品
雑貨型	衣服、家具、印刷、プラスチック製品、ゴム製品、皮革、その他製造業
基礎資材型	化学工業、石油・石炭製品、鉄鋼業、非鉄金属
加工組立型	金属製品、一般機械、電気機械、情報通信機械、電子・デバイス、輸送用機械、精密機械

#### 4. 研究所及び外資系企業の立地状況

**独立した研究所の立地件数は9件で、前年同期と同数、前期比1件増加となった。  
外資系企業の立地件数は8件、前年同期比、前期比ともに1件増加となった。**

独立した研究所の立地件数は9件で、前年同期と同数、前期比1件増加となった。(図 - 9)  
都道府県別では、栃木県(2件)、北海道、静岡県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、熊本県に各1件ずつであった。(付表27)

外資比率50%以上の外資系企業の工場立地件数は8件で、前年同期、前期比(7件)ともに1件増加となった。(図 - 10)

地域別では、関東内陸、東海が各3件、山陽、南東北が各1件となった。(付表31)

業種別では、食料・飲料、プラスチック製品、ゴム・皮革製品、金属製品、一般機械、電気機械、電子・デバイス、輸送機械が全て1件ずつとなった。(付表32)

図 - 9 研究所立地件数の推移

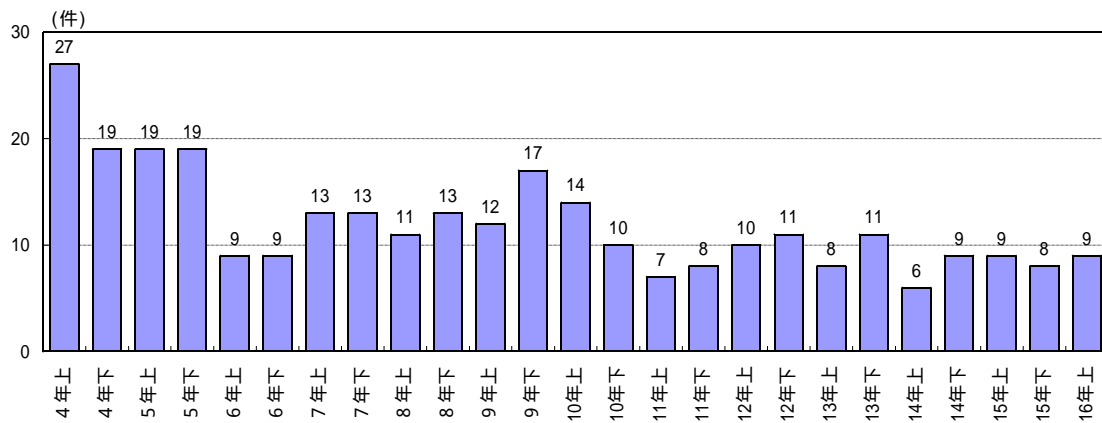
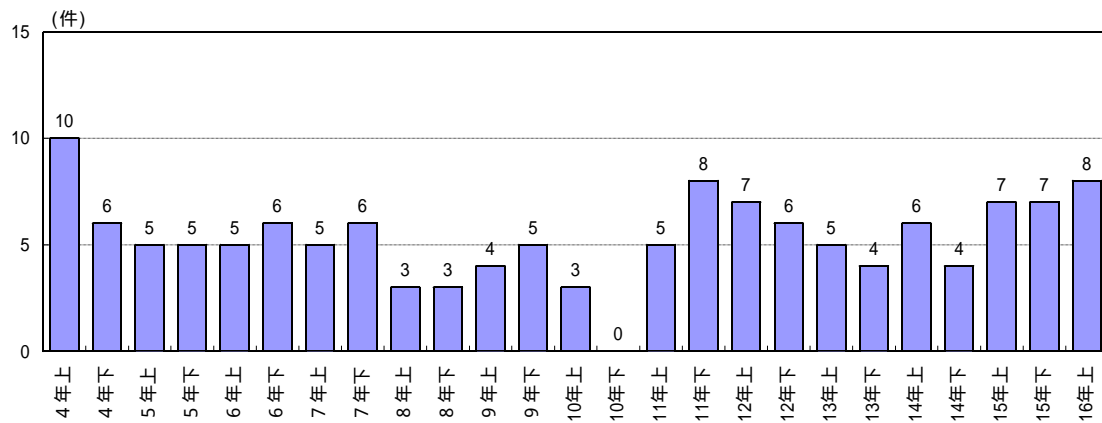
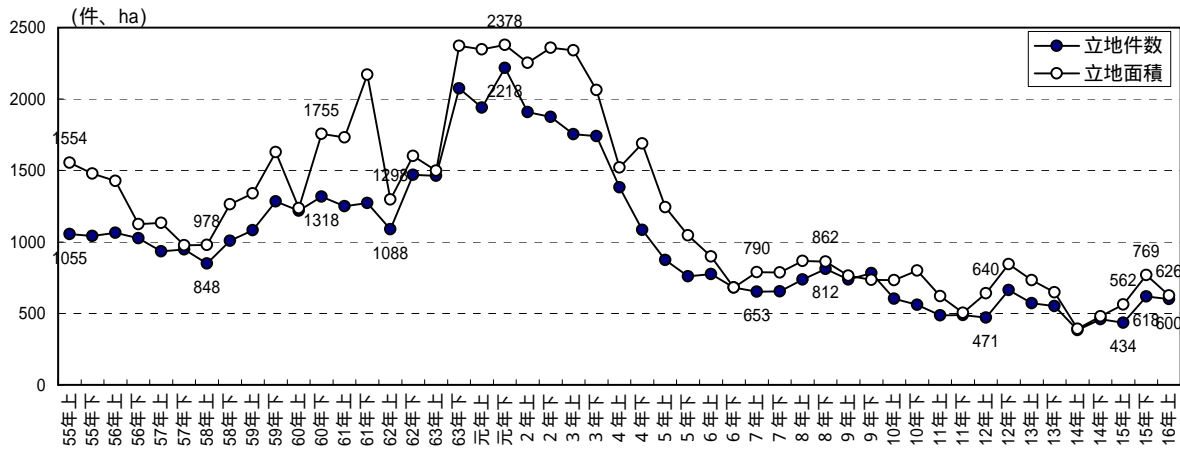


図 - 10 外資系企業の工場立地件数の推移

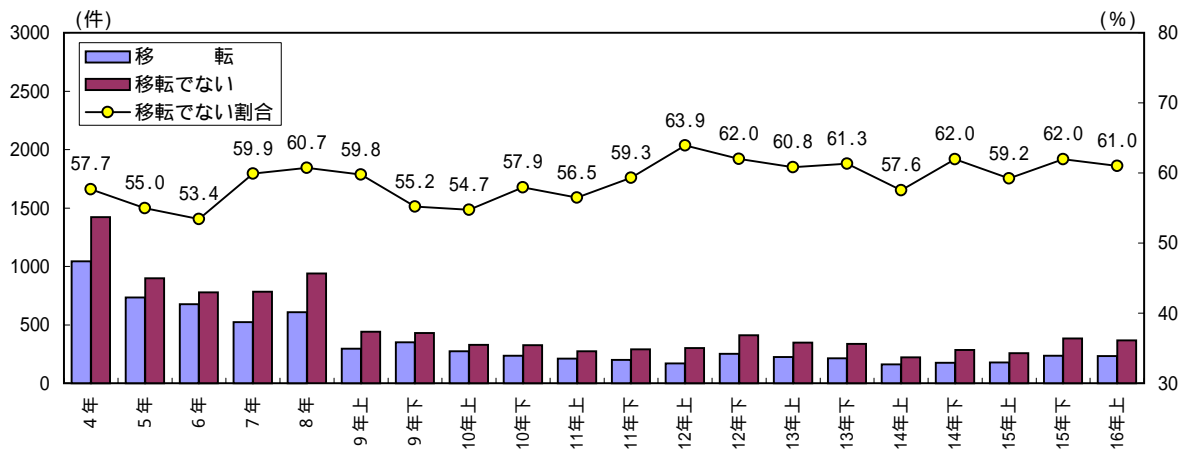


付 図  
(再掲含む)

付図 - 1 全国の工場立地の推移

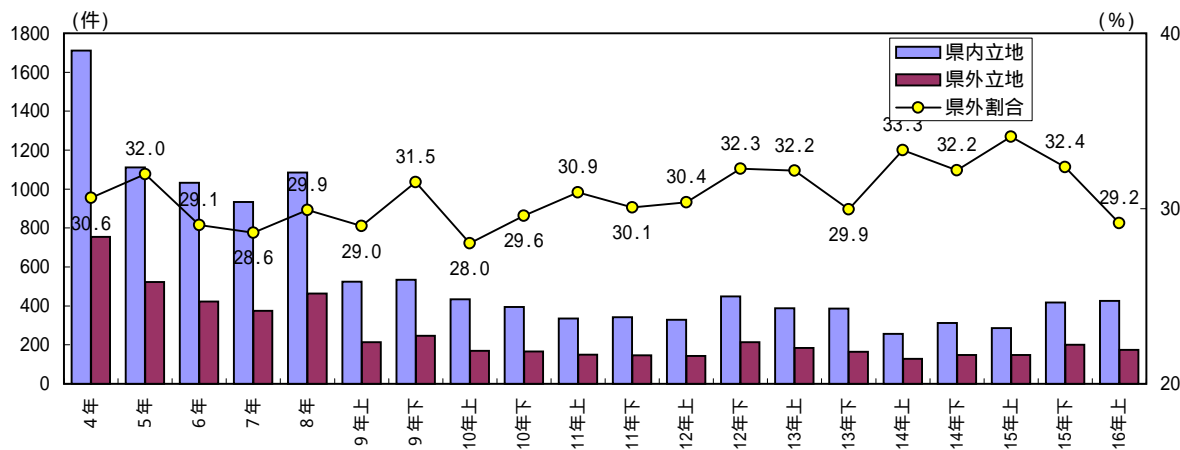


付図 - 2 工場立地件数の推移(「移転」・「移転でない」の別)



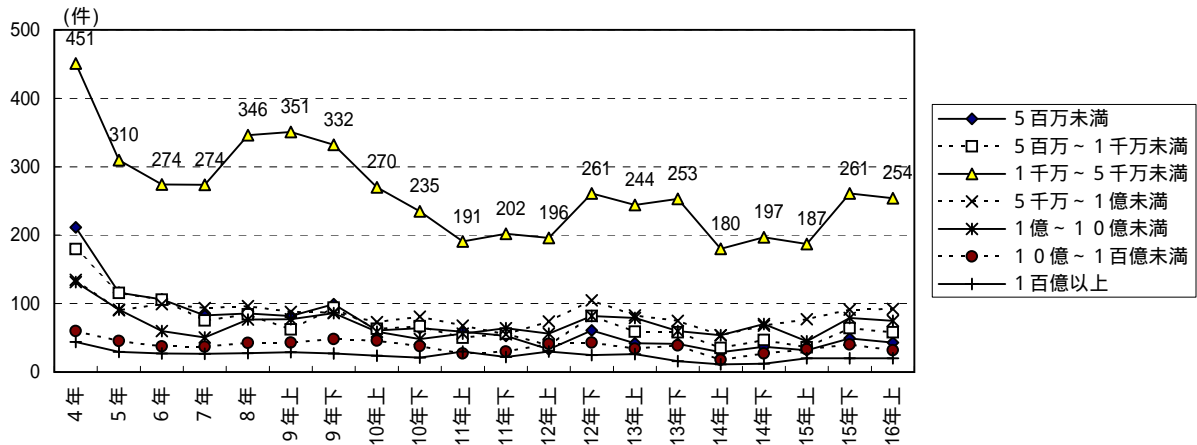
(注) 平成4年～8年までの立地件数は、各年のトータルである。

付図 - 3 県外立地件数と県外立地件数が全工場立地件数に占める割合の推移



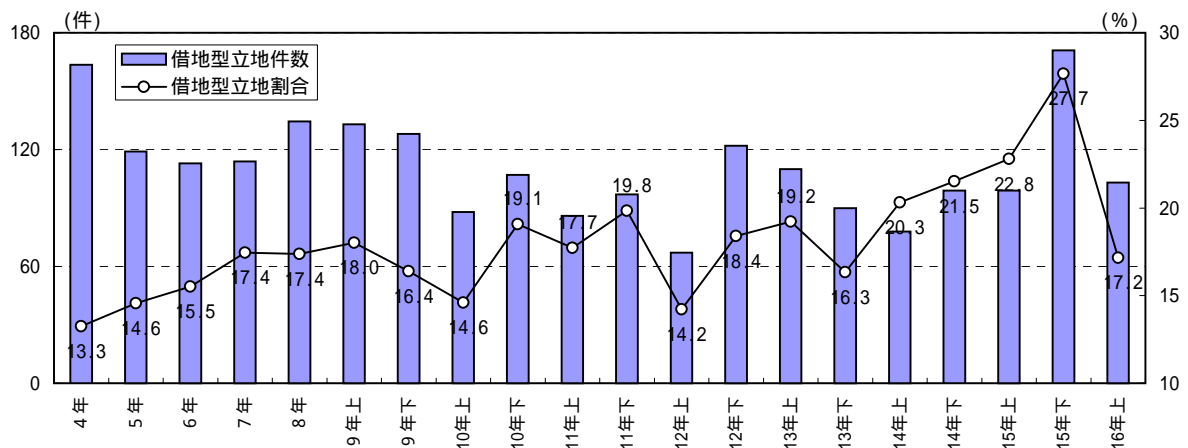
(注) 平成4年～8年までの立地件数は、各年のトータルである。

付図 - 4 工場立地件数の推移（企業規模別）



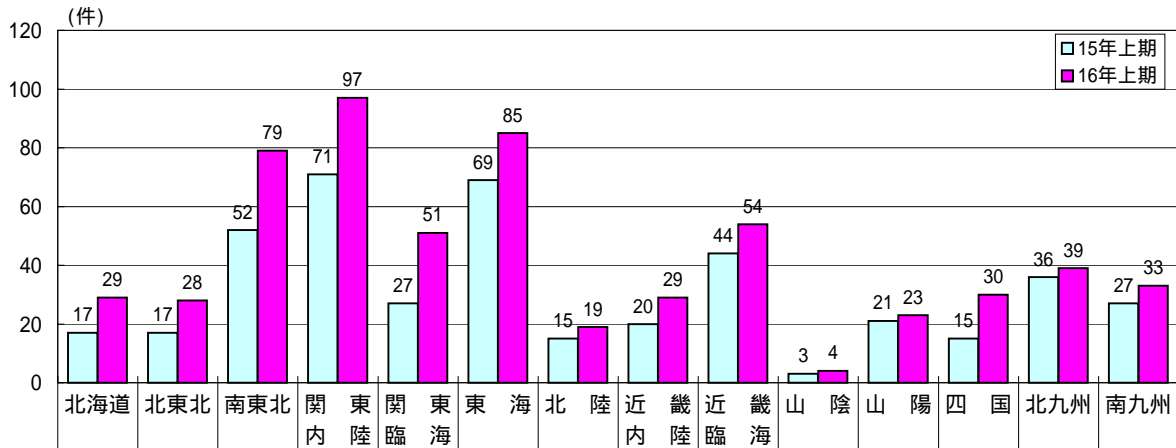
(注) 平成4～8年までは、各年の立地件数に1/2を掛けて半期ベースに直したものである。

付図 - 5 借地による立地件数と、全立地件数に対する割合

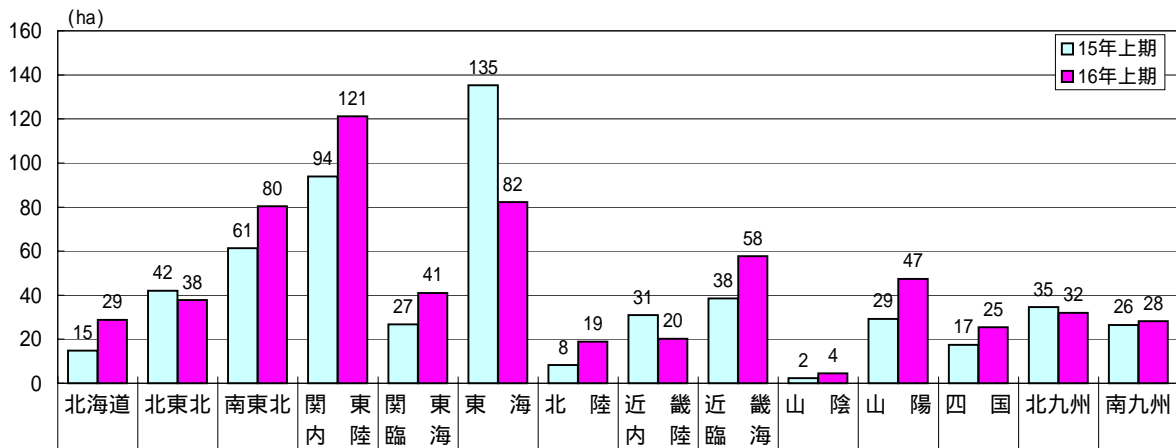


(注) 平成4～8年までの立地件数は、各年の立地件数に1/2を掛けて半期ベースに直したものである。

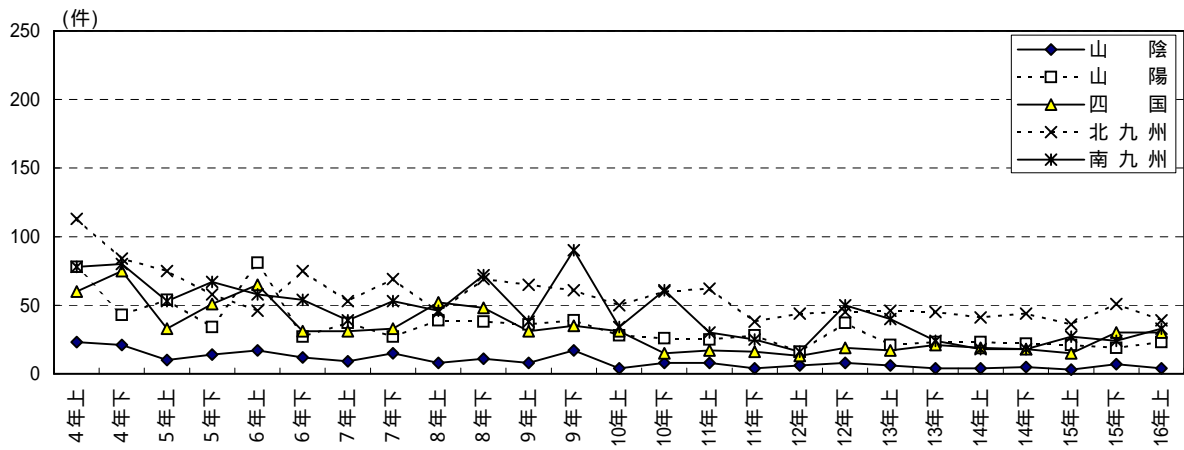
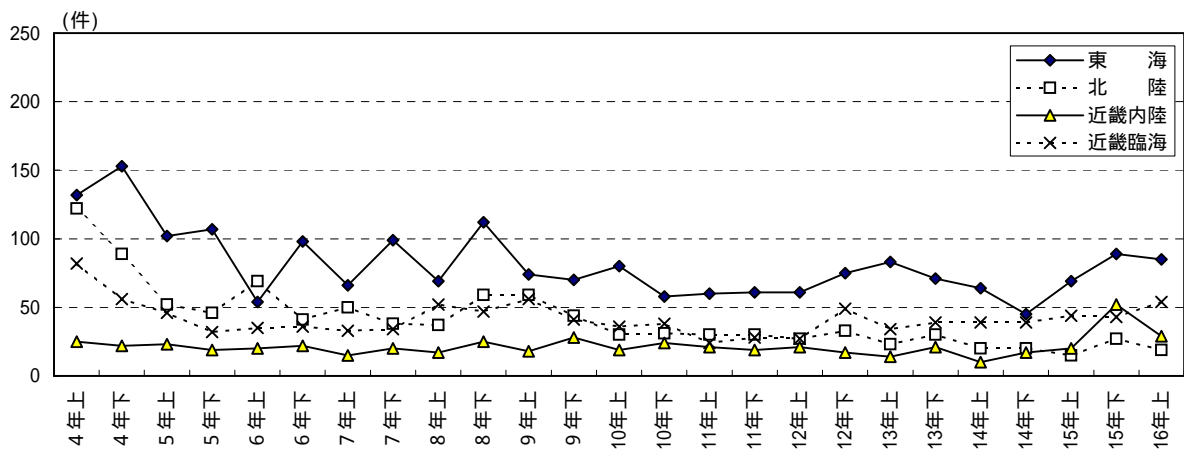
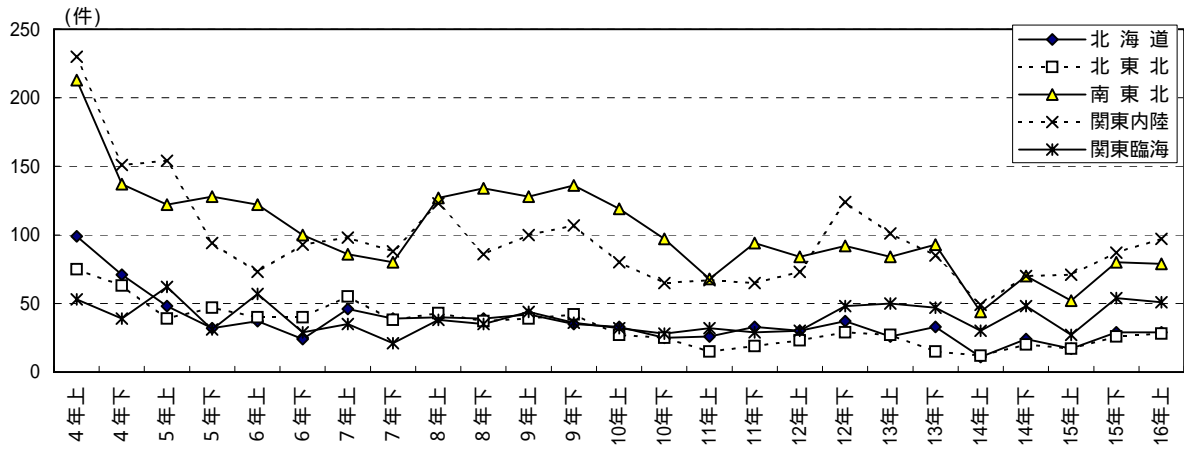
付図 - 6 - 1 14地域別立地件数の年次比較



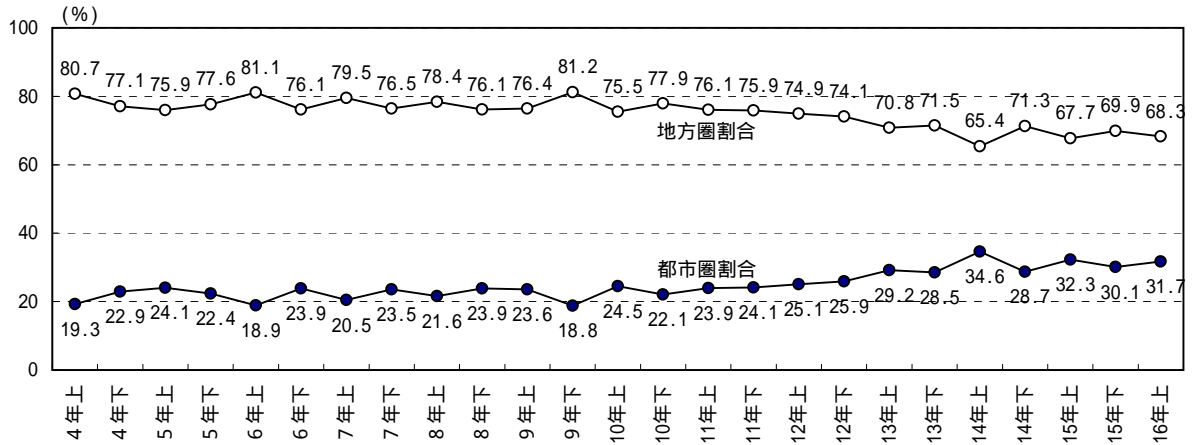
付図 - 6 - 2 14地域別敷地面積の年次比較



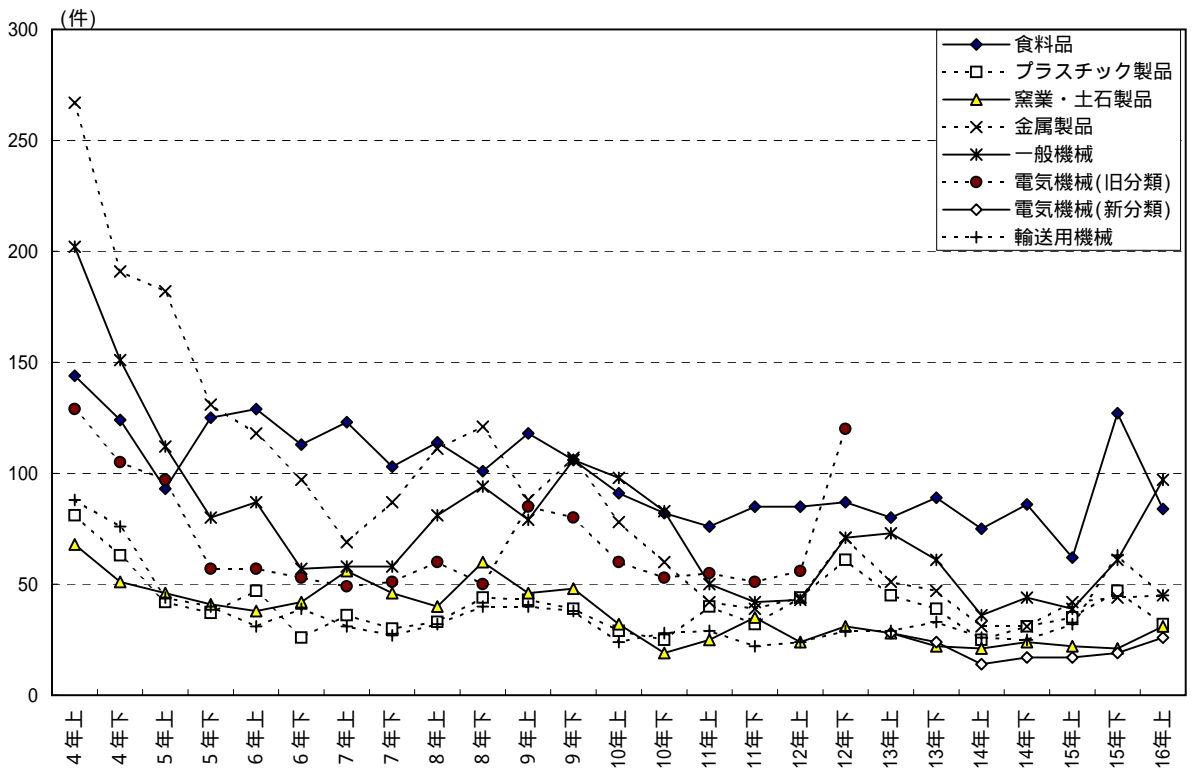
付図 - 7 地域別工場立地件数の推移



付図 - 8 都市圏と地方圏の工場立地件数割合の推移

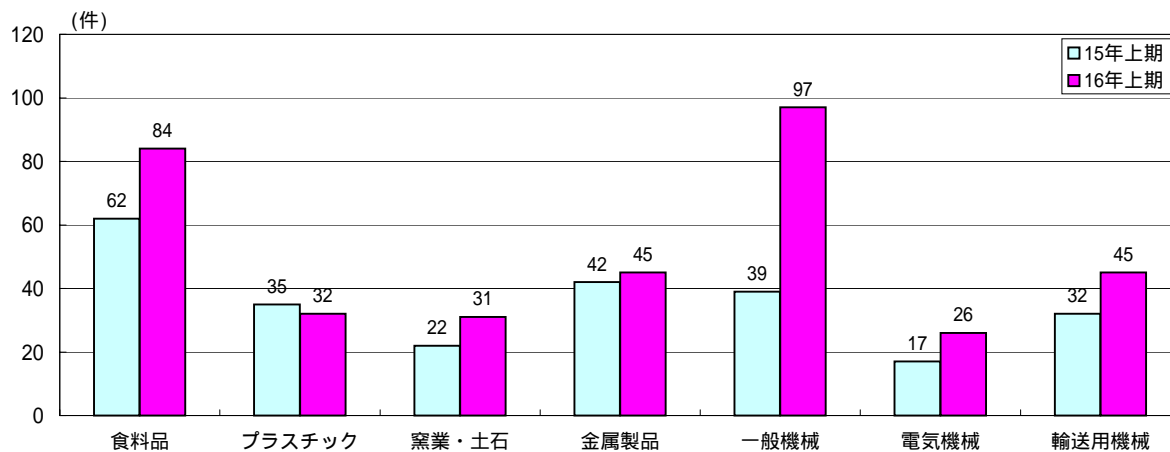


付図 - 9 主な業種の工場立地件数の推移

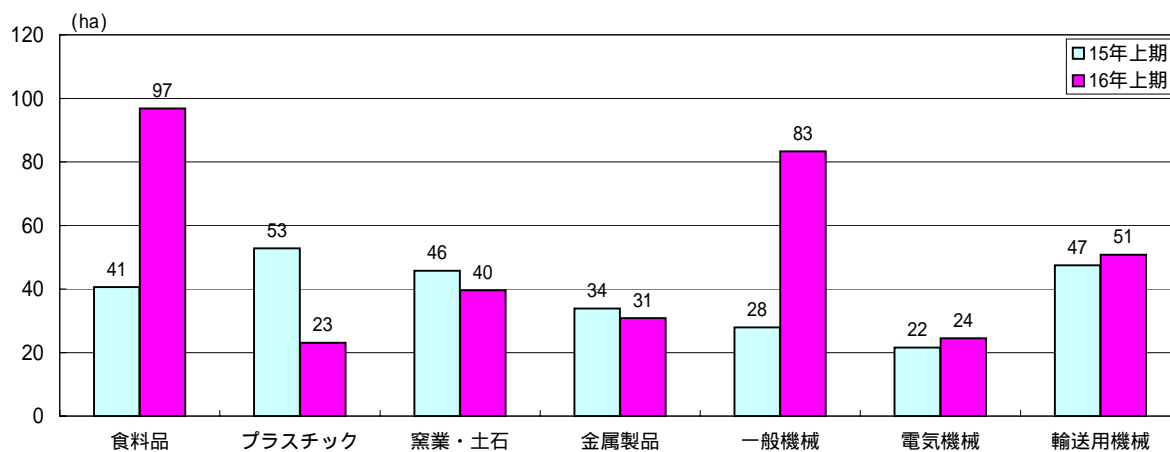




付図 - 1 0 - 1 主な業種の工場立地件数の年次比較



付図 - 1 0 - 2 主な業種の工場敷地面積の年次比較



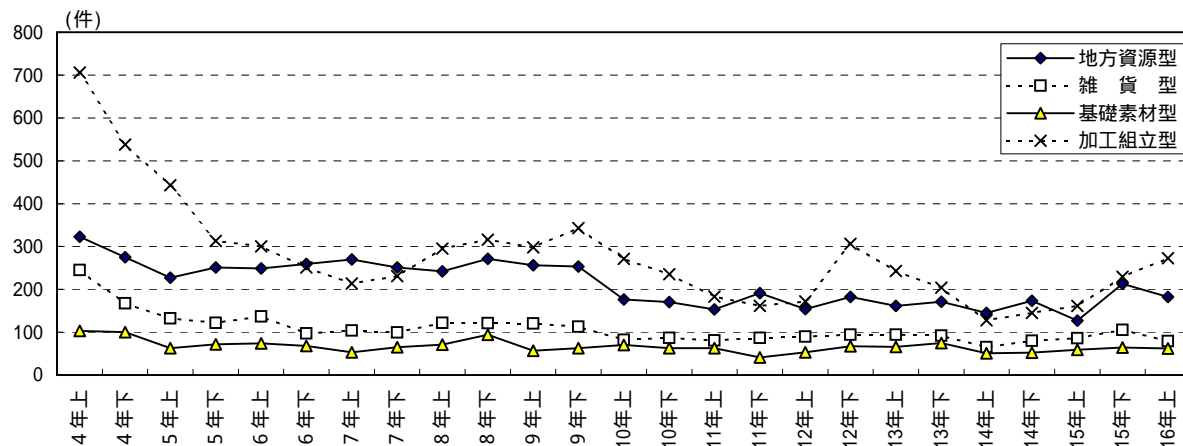
付図 - 1 1 立地件数の多い業種の 1 4 地域別分布状況

(14地域)	(一般機械)	(食料品)	(金属製品)	(輸送用機械)
北海道	2	13	0	0
北東北	1	4	7	0
南東北	16	12	6	2
関東内陸	14	13	4	9
関東臨海	8	8	1	6
東海	17	7	6	
北陸	3	1	1	2
近畿内陸	5	3	3	1
近畿臨海	9	5	4	2
山陰	0	1	0	0
山陽	7	2	2	1
四国	3	3	4	0
北九州	6	6	4	5
南九州	6	6	3	1

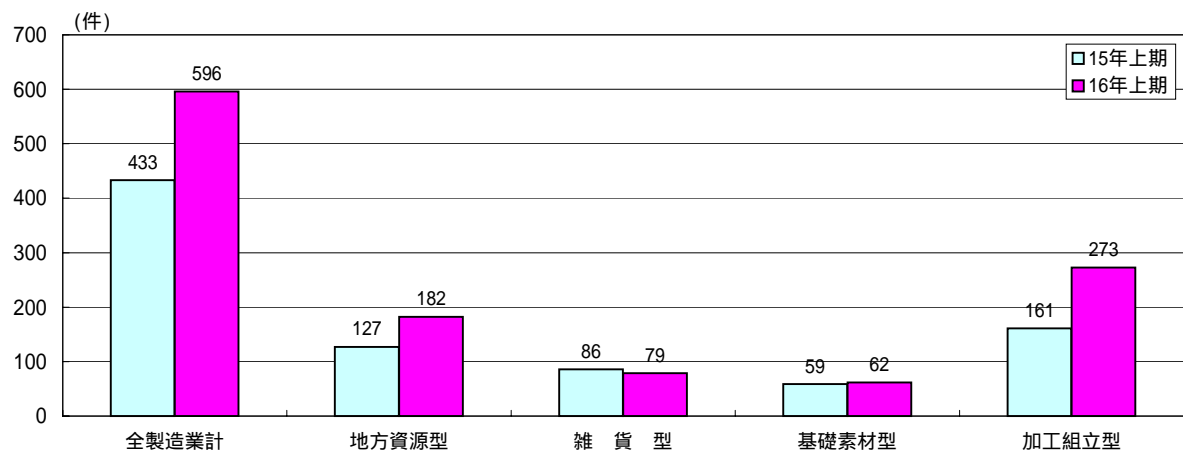
付図 - 12 立地件数の多い業種の都道府県別分布状況

(都道府県)	(一般機械)	(食料品)	(金属製品)	(輸送用機械)
北海道	2	13	0	0
青森県	0	2	1	0
岩手県	0	2	1	0
宮城県	2	8	2	0
秋田県	1	0	5	0
山形県	1	1	1	0
福島県	5	0	2	1
茨城県	2	2	1	1
栃木県	5	5	0	4
群馬県	4	4	3	2
埼玉県	3	3	1	3
千葉県	2	2	0	0
東京都	0	1	0	0
神奈川県	3	2	0	3
新潟県	8	3	1	1
富山県	1	1	0	1
石川県	2	0	1	1
福井県	0	0	0	0
山梨県	1	0	0	1
長野県	2	2	0	1
岐阜県	0	0	0	2
静岡県	11	2	2	4
愛知県	3	3	1	6
三重県	3	2	3	4
滋賀県	2	2	1	0
京都府	2	1	2	1
大阪府	6	2	0	0
兵庫県	2	3	4	2
奈良県	1	0	0	0
和歌山県	1	0	0	0
鳥取県	0	1	0	0
島根県	0	0	0	0
岡山県	4	0	0	0
広島県	3	2	1	1
山口県	0	0	1	0
徳島県	1	0	2	0
香川県	0	1	1	0
愛媛県	2	1	1	0
高知県	0	1	0	0
福岡県	4	2	2	1
佐賀県	0	1	1	1
長崎県	1	2	0	2
熊本県	5	1	1	1
大分県	1	1	1	1
宮崎県	0	2	2	0
鹿児島県	1	2	0	0
沖縄県	0	1	0	0

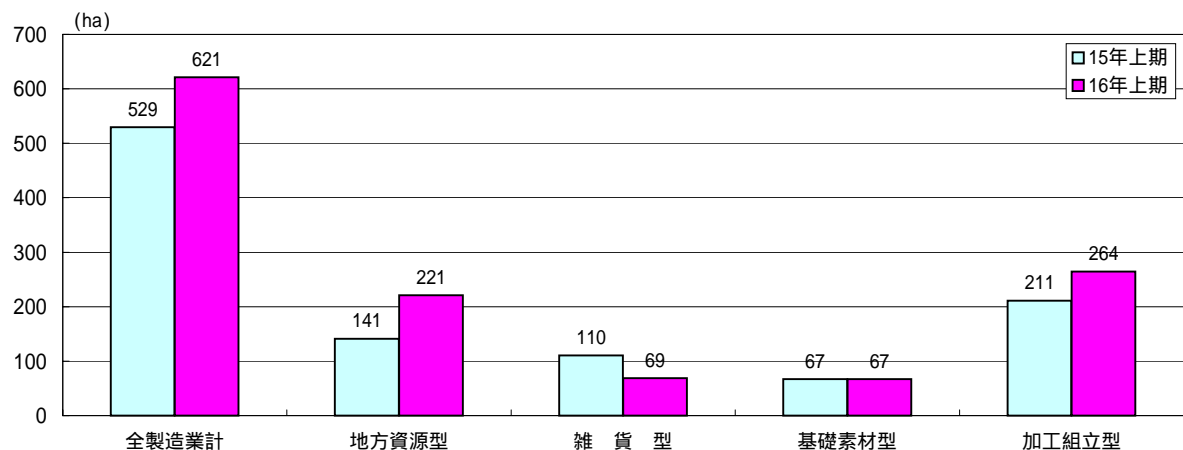
付図 - 1 3 工場立地件数の推移 (4 業種分類別)



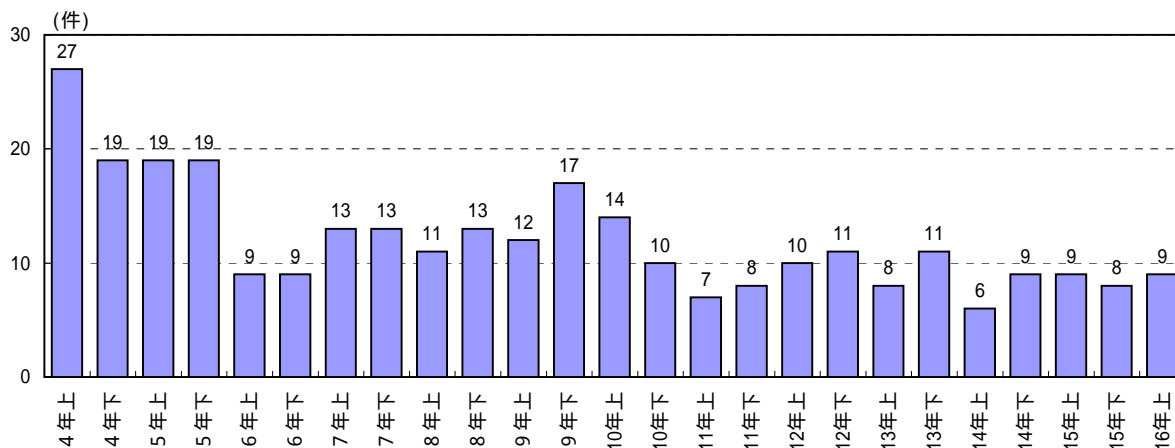
付図 - 1 4 - 1 工場立地件数の年次比較 (4 業種分類)



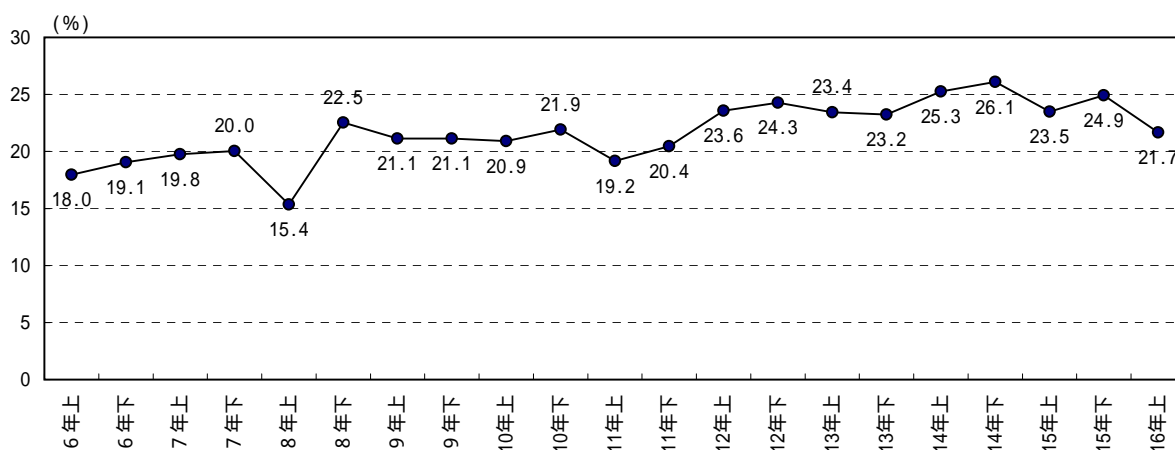
付図 - 1 4 - 2 工場敷地面積の年次比較 (4 業種分類)



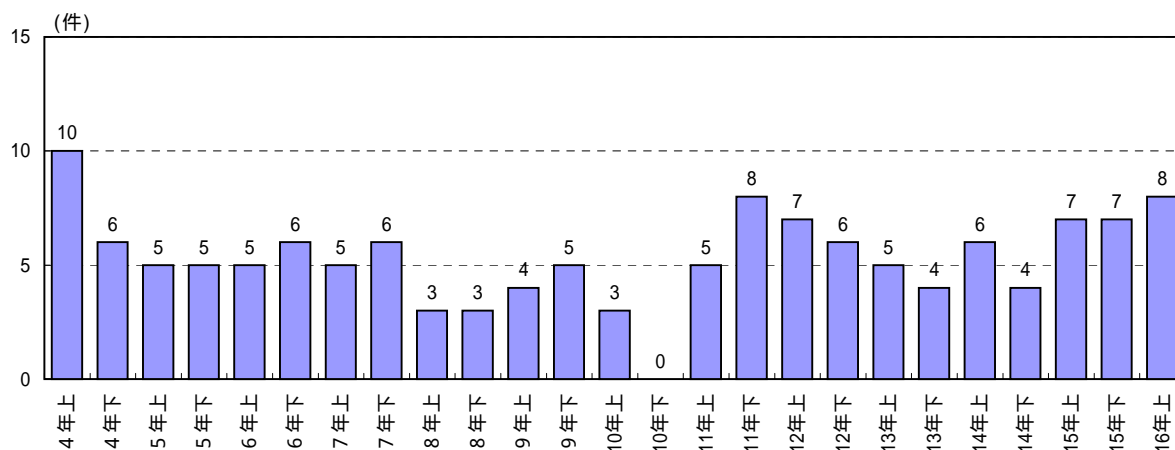
付図 - 15 研究所立地件数の推移



付図 - 16 研究機能の付設を予定している工場の割合の推移



付図 - 17 外資系企業の工場立地件数の推移



## 付 表

※年度確報の個別表リストを参照ください